夏期セミナー2025

ASUKAモデル
と小学校からの救命教育の推進

ASUKAモデルや救命教育について、「もっと学びたい」「学校・地域に広げたい」の声に応えます

Ⅰ.教員研修動画視聴のみ:定員なし

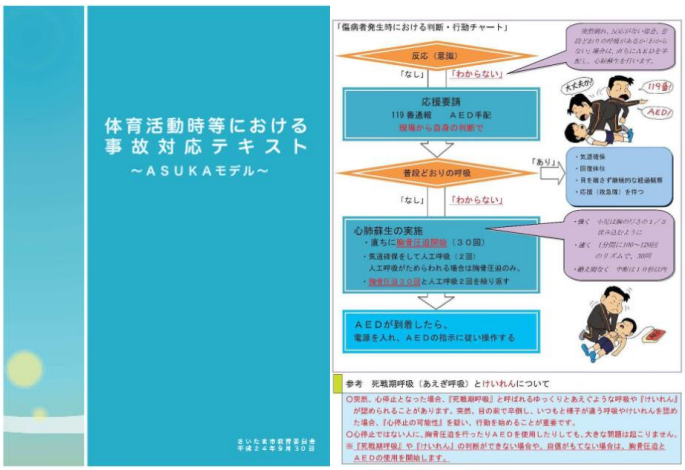
- 教職員の緊急時対応能力の向上～『ASUKAモデル』から学ぶ～
- JRCガイドライン2020･市民BLS普及へのポイント･AED財団の活動
- 救命教育DX教材 “Liv for Class”

Ⅱ. 対面講義・協議：定員40名

- 8月1日(金)13：00－17：00：学校事故の実態とASUKAモデルの普遍性
- 8月2日(土) 9：30－15：00：市民BLS普及の課題、学校の危機管理態勢の強化他

＊受講前に左記の教員研修動画をご視聴いただきます。

会　場: 埼玉大学教育学部
参加者: 教育･保育･医療･消防関係者、学生、救命教育普及活動関係者 等
参加費: Ⅰ, Ⅱ どちらも**無料**



講師はAED財団関係者等
私たちと共に救命教育を学びませんか

- 桐淵博（日本AED財団理事、元さいたま市教育長、元埼玉大学教育学部教授
- 関由起子（埼玉大学教育学部教授）
- 桐田寿子さん（明日香さんのお母さま、ASUKAモデル関係者）
- 倉田久子さん（日本柔道事故被害者の会代表）
- 日本AED財団減らせ突然死プロジェクト実行委員等

申込み・問合せ

QRコードを読み込み申込んでください（申込締切7月18日（金））。
問合せは申込みフォーム内にあるメールアドレスまでご連絡ください。

主催：科学研究費助成事業 基盤研究B「『チーム学校』による心身緊急時等対応体制構築のための教育プログラム開発と情報支援」
公益財団法人日本AED財団